



扇 寿

能代市立第五小学校

学校報 NO. 5

令和6年 6月 4日

TEL. 58-2178 校長室

回 覧

自治会の皆様
お願いします

〈校 訓〉 夢にいどみ 人と和す

〈教育目標〉 進んで学び 心豊かで すこやかな子どもの育成

人と比較するのではなく過去の自分と比較して成長していこう！ 児童総会でみせてくれた6年生の成長！ 昨年の反省を生かし新たな提案！

我々大人は、つい他者と比較してしまいがちですが子どもには自分自身を振り返ることを学んでほしいと思っています。授業中に「できない。習ってません。」という発言を聞くと「できないから勉強しているんだよ。今、挑戦している真っ最中！できるようになると楽しくなるぞ。」と声をかけるようにしています。自主学习ノートを見ていると一人一人の取組が違うので、個性が見えてきます。

昨年も立派でしたが、今年の児童総会はさらに成長を感じさせてくれました。各代表が昨年を振り返った反省を基に新たな取り組みを発表し、それに対して質問や意見を発表する児童の姿がありました。各委員会のよさを話した後に「一つ上の学年をよく見て超えていこう。さらにすばらしい第五小学校にしよう。」と伝えたところ、6年生担任から「校長先生は、後輩に超えていけと言ってるけど、簡単に超えられるような6年生ではだめだぞ。超えられるな！」との言葉に「おう！」益々やる気になっています。

熊の出没でご心配をおかけしましたが、5年生と小友沼学習に行ってきました。熊対応スプレーや熊鈴等を準備して、小友自然の会のみなさんと子どもの安全を第一に取り組みました。体験もよかったのですがグループ発表で「まっすぐ、しっかり並びなさい。」「大きい声で聞こえるように発表しなさい。」「せっかくだから勉強しているのに発表が伝わらなければもったいない。次に期待しているぞ。」と普段の授業と同じ指導を受けました。第五小学校の鍛えていかなければいけないポイントです。



五小っ子成長中！

月曜日に学校に来たら砂場の横に砂が散らばっていました。スポ少の子どもたちに聞いてみましたが、第五小の子どもたちではないようです。昼休みにホウキではいて、砂場に戻そうとしている私に2年生がやってきて「校長先生、どうしたんですか？手伝わしてください。」というので「休み時間なんだから遊びなさい。君たちにはこんないたずらをする人にはなってほしくないな。」と話すと「僕たちは体育でからだを鍛えながらスポーツテストの練習しているんです。鍛えながら手伝います。」と喋ってスクワットをしながら砂を集めたり、腕立て伏せをしながら砂を集めたりしてくれました。職員室や2階にいた職員は「なんてかわいい子どもたち！」と見ていたそうです。

私は、ブランコの足場のマットが新しくなったと喜び、取り替えてくれた校務員さんに感謝したり、誰がやったか分からないいたずらでも笑いながら片付けてくれる子どもにエネルギーをもらったりしています。体験活動で地域の年配の方にお世話になっている子どもたちは将来、お年寄りをだましたり、暴力でお金を得ようとしたりはしないのではないか、してほしくないなあ」とも思います。もちろん被害者にならないように学校の勉強と体験活動によって生きて働く力を身に付け、だまされにくい人間に育てたいと思っています。第五小学校の学びは、社会につながっていきますので楽しいことも思い通りにいかないことも、挑戦するエネルギーもじっと耐える忍耐力も生活の中で感じてほしいと考えます。予測不可能な未来を生きていくのですからね。



民生委員児童委員とあいさつ運動を行っている中で、運営委員の6年生が「校長先生、イオンにお願いしたエコキャップ回収ボックスにゴミが捨てられていました。形がゴミ箱だから、ゴミ箱ではありませんと何か貼った方がいいと思います。」と話してくれました。捨てられていたゴミを別のゴミ箱に移してきたようです。「確認しに行ってくれたんだね。すばらしい。お願いして終わりじゃないもんね。次の回収の時に何かやってみよう。」子どもの発想や行動には大人を超えていくものがあり嬉しい限りです。